

(2) 音楽実技講習会

事業名	事業主体	昭和 40 ~ 45 年度		昭和 46 ~ 50 年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
小中学校音楽実技講習会	県	対象人員 単年度計画 参加人員 会場 単年度経費 期間内事業費 1,200人 200人 4会場 100千円 100千円×6	千円 600	対象人員 単年度計画 参加人員 会場 単年度経費 期間内事業費 1,000人 200人 4会場 100千円 100千円×5	千円 500
高等学校音楽実技講習会	県	対象人員 単年度計画 参加人員 会場 単年度経費 期間内事業費 480人 80人 1会場 100千円 100千円×6	千円 600	対象人員 単年度計画 参加人員 会場 単年度経費 期間内事業費 400人 80人 1会場 100千円 100千円×5	千円 500

3 情操を豊かにする生活指導の強化

〔施策設定の理由〕

最近の教育の現状をみると、情操教育が不振で、風格のある人間が育成されなかったように思われる。これは、あくせくとした詰め込み主義が横行し、円満な人格の完成をめざした調和ある教育が施されなかったことにも起因するものと考えられる。

情操を豊かにし、調和のとれた人間育成をめざすためには、学習指導はもちろん、あらゆる場において指導すべき生活指導の充実がきわめて重要なことである。

〔施策の目標〕

- (1) 学校における生活プログラムの調和化をはかる。
- (2) 特別教育活動、学校行事等への情動的配慮をはかる。
- (3) 学校生活環境を有効に生かした余暇の善用をはかる。
- (4) 精神衛生を重視し、自己指導助成のための生活指導との関連をはかる。

〔施策の内容〕

(「人間性の育成と道徳教育・生活指導の徹底」参照)

4 文化関係クラブ活動の充実

〔施策設定の理由〕

学校教育のクラブ活動の現状をみると、ややもすると、体育関係、技能関係のクラブ活動に偏りがちである。高い視野に立って人間育成をめざしたとき、文化関係のクラブ活動の認識を高め、児童生徒の興味関心を深めるとともに、教職員の指導の充実をはかる必要がある。

〔施策の目標〕

- (1) 文化関係クラブ活動の教育的価値について、教師の共通理解を深め、指導力を高めるための研